

商業施設に必要な不可欠な  
魅力あるイベントと  
環境貢献をいかに両立させるか

ツバルの森の支援を受けて  
初めてグリーン電力証書を  
導入しました

企画部 計画課長 岡崎 伸彦 様  
横浜みなとみらい21株式会社



## 横浜みなとみらい21へのソリューション 施設でのイベント運営と環境負荷を解決するカーボン・オフセット

### 顧客

横浜みなとみらい21株式会社  
(みなとみらい街づくり協議会)

### ニーズ

横浜のランドマーク的商業施設 みなとみらいで  
今年で12年目を迎えるクリスマスシーズン恒例の  
ライトアップイベント。  
環境負荷を軽減させながら継続したい。

### ソリューション

通常稼働時より多く使用する電力相当分を  
ツバルの森のグリーン電力証書  
「ツバル-ネイチャーパワー」でオフセット。

みなとみらいでは、毎年クリスマスに地区内のビルを一斉点灯させるライトアップイベント「TOWERS Milight (タワーズ ミライト)」を実施しています。多くのアマチュアカメラマンも楽しみにしてくれている、みなとみらいのクリスマス恒例イベントです。

みなとみらい街づくり協議会では、最近の環境意識の高まりを受け、全館点灯のイベントにも何らかの対策を取る必要性を感じていました。そのため、2008年12月の第12回目のイベントは、通常時より多く使用する電力の環境負荷を、ツバルの森が提供するグリーン電力証書を利用して、オフセットすることにしました。

神奈川県内や東京都内の交通機関等で広く配布されるみなとみらいのクリスマスイベントの宣伝用パンフレットや、みなとみらいのHPなどに、ツバルの森のグリーン電力証書を使っていることを示すロゴを掲載して、環境配慮イベントをアピールしました。

